

まちの魅力

- 勝幡城跡路面標示シートおよび案内看板設置事業 44万3千円
織田信長公生誕の地とされる勝幡城跡の場所を案内し見学者の利便性を向上させるため、道路への標示シートおよび案内看板を設置します。
- 大塚性海寺歴史公園あじさい整備事業 300万円
大塚性海寺歴史公園に植栽されているあじさいの植え替えが必要なため、園内を5つに分割し順次整備します。
- 須ヶ谷川桜づつみ遊歩道改修事業 2,750万円
歩行者が安心して通行できるよう、遊歩道の根上り箇所の補修および舗装の打ち替えを順次実施します。



文化的な暮らし

- 祖父江生涯学習施設整備事業 10億2,529万9千円
老朽化した祖父江町勤労青少年ホームの公民館的機能と祖父江町郷土資料の展示スペースおよびシルバー人材センター祖父江支所の事務室などを併せた施設として、旧祖父江支所跡地に祖父江生涯学習施設を整備します。
- 大里西公民館整備事業 3億6,726万8千円
老朽化が進んでいる大里西公民館を移転整備します。
- 稲沢公民館増築事業 2億3,481万1千円
稲沢公民館に稲葉老人福祉センターあすなろ館の機能の一部を増築移転し、調理室を新設します。



行政経営改革

- ICT化推進計画関連事業 2,465万円
稲沢市ICT化推進計画に基づき、総合案内サービスの導入、多言語翻訳機の導入のほか、聴覚・言語機能障害のある方を対象にスマートフォンから文字入力などで緊急通報できるNet119緊急通報システムの導入などの各種事業を実施します。
- 個別施設計画策定事業 1,000万円
今後、更新時期を迎える公共施設について、計画的な老朽化対策を進めていくため、個別施設計画を策定します。

福祉

- 稲沢おでかけタクシー事業 2,200万円
高齢者・障害者などを対象とした外出支援事業「稲沢おでかけタクシー」の導入に向けて、実証実験を市内全域に拡大します。
- 障害児・者相談支援事業 4,835万7千円
障害者の相談支援事業を拡充するため、基幹相談センターの相談員を1人増員します。また、母子通園施設ひまわり園で障害児に特化した相談支援事業を行い、専門性の高い相談支援体制を確保します。



健康・医療

- 訪問看護ステーション事業 4,797万5千円
在宅療養患者の夜間や休日の対応、がん患者の緩和ケア、スキンケアなど医療依存度の高い患者に看護ケアサービスを提供し、療養生活を支援するため、訪問看護ステーション事業を実施します。
- 休日急病診療所整備費補助 2億3,263万3千円
建物の老朽化や診療場所・待合室が手狭であることから、稲沢市医師会が事業主体となり現敷地での建て替えを実施します。併せて、休日における軽症急病診療の確保や災害時の医療体制の確立を図ります。建設工事期間中は旧明治スズラン児童センターを改修し、仮設休日急病診療所として利用します。
- 祖父江の森温水プール熱源改修およびリニューアル事業 6億6,410万円
熱源機器改修やプール内のタイル張り替え、プール内吊天井の耐震補強、照明のLED化などの大規模なリニューアル工事を実施します。



産業・労働

- (仮称)イチョウ見本園整備事業 3億7,754万円
「祖父江ぎんなん」のさらなるブランド化の強化・確立を図るため、代表品種の保全を行います。また県内外にPRする場として、(仮称)イチョウ見本園を整備します。
- 商店街利用推進事業費補助 120万円
中小商店への集客を促すため、商店主が講師となつて、専門的な知識や情報が得られる講座を無料で開催する「まちゼミ(得するまちのゼミナール)」事業に対し補助します。

子育て・教育

- 子ども医療費助成事業 7億332万1千円
8月診療分から、18歳になる年の年度末までの入院医療費について、保険診療分の自己負担額を償還払いで助成します。
- 放課後児童クラブ利用料減免事業 一千円
放課後児童クラブの利用料について、非課税世帯への減免措置を半額から全額に拡大します。
- 公立保育園、小・中学校防犯カメラ整備事業 1億2,380万円
安全確保のため既に設置済みの保育園を除いた16園全園と小・中学校全校に防犯カメラを整備します。
- 稲沢東第2児童クラブ整備事業 1億3,310万6千円
小学校通学区を再編したことにより、稲沢東小学校の児童数が増加しました。児童クラブの利用者数も増加が見込まれるため、7月の開所を目指し、校区内に2カ所目の児童クラブを整備します。
- 保育支援者配置事業 187万6千円
保育士の負担軽減および保育の体制強化、保育士の就業継続や離職防止を図るため、公立保育園に保育士の業務をサポートする保育支援者を試行的に配置し、保育の質の向上を目指します。
- 中学校音楽室空調設備整備事業 3,500万円
生徒の学習環境改善のため、既に整備済みの平和中学校を除く市内全中学校の音楽室にエアコンを整備します。
- 学校運営協議会設置事業 24万円
多様かつ高度な要請や開かれた学校運営を求める声に対応するため、学校・保護者・地域住民などが連携して、学校運営に意見を反映させる仕組みを構築します。令和2年度は大里東・千代田中学校、大里東小学校の3校で先行実施します。
- 祖父江中学校プール整備事業 2億3,257万3千円
老朽化した祖父江中学校プールを旧祖父江支所敷地に移転整備するとともに、現行プールを解体するための設計業務を行います。



生活環境

- 石橋第二浄水場耐震化事業(設計) 2,244万円
南海トラフ巨大地震などの大規模地震発生に備え、石橋第二浄水場の5~7号配水池を耐震化するための設計業務を行います。

令和2年度 新規・拡充事業

『稲沢市ステージアッププラン(第6次稲沢市総合計画)』の目指す「市民が、将来もずっと暮らし続けるまち」、「名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち」を実現するため、「まちの基盤づくり」、「子育て・教育」、「安心・安全」などの事業を推進する中で、今年度初めて取り組む事業と、これまでより予算を拡充して取り組む事業などを紹介します。

まちの基盤づくり

- 国府宮駅周辺長期ビジョン検討事業 730万円
有識者・関係団体などで組織する「検討会」や、まちづくりに意欲のある市民で構成された「まちづくりを考える会」からの意見や要望、各種調査結果を踏まえ、過年度に策定した「国府宮駅周辺まちづくり基本計画」で定めた長期ビジョンの具体化に向けた検討を行います。
- 国府宮駅周辺地区再開発推進事業 990万円
権利者で組織する研究会を運営しながら、「再開発推進計画」の策定に向けた各種検討を行い、事業への参画意欲の醸成を図るとともに、権利者組織の立ち上げを目指します。

安心・安全

- 新分庁舎等整備事業 17億1,446万7千円
災害対策拠点、福祉事務所(福祉課)・社会福祉協議会の機能を集約した福祉の拠点を新分庁舎に整備します。
- 災害対策本部整備事業 4,160万円
新分庁舎内に常設の災害対策本部を設置し、災害時に気象情報や河川水位、被害状況など、必要な情報を迅速に集約・分析するために映像用モニターなどの機器を整備します。
- 河川等監視カメラ設置事業 390万円
災害対策本部で河川水位および道路冠水などの情報を収集するため、監視カメラを設置します。
- 洪水ハザードマップ作成事業 1,300万円
国、都道府県が想定し得る最大規模の降雨による浸水想定に対応した、避難方法などを周知するための洪水ハザードマップを作成します。

